

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー 第2660地区



ウィークリー 2024-25

Rotary
SUITA WEST RC

創 立 1980.6.12
事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
会長：紙谷幸弘 幹事：清水良寛 クラブ会報委員長：合田 昇

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
第1969回例会 令和7年6月30日 今週の歌 「大阪しぐれ（都はるみ）」 卓 話 「次年度活動方針」 榎原 一滋 会長エレクト 「一年間の総括」 紙谷 幸弘 会長	第1970回例会 令和7年7月7日 今週の歌 「君が代」「我らの生業」 卓 話 「新年度挨拶」 榎原 一滋 会長 木田 昌宏 副会長 伊藤 泰充 S.A.A. 「本年度主要行事予定」 橋本 幸治 幹事

45th さあ~いこう！ Vamos! 新たな時代に向かって

会長挨拶

紙谷会長



過日開催いたしました「創立45周年記念例会」におかれましては、皆様のご協力により無事終えることができました。また本年度に予定されておりました主たる記念行事は、すべて終了いたしました。これもひとえに、当クラブ歴代のパスト会長をはじめとする諸先輩方、ならびに理事各位、そして会員の皆様のご尽力とご支援の賜物であり、心より深く感謝申し上げます。

さて今年度、指をくわえてみていたのが能登半島地震です。能登半島地震の発生から約1年半が経過した今なお、多くの被災地では復旧が進んでいる途中であり、日常を取り戻したとはいいがたい状況が続いています。現在でもまだ被災者は炊き出しなどの不足を訴

えています。

なかでも深刻な問題のひとつが「人口流出」です。住まいを失い、いまだ余震が続く地域に戻ることを選ばんない人も多く、金沢市などの他地域へ移住された方が少なくありません。その結果、復興にあたって「果たして、住民が大きく減少した地域に多額の予算を投じてインフラ整備を進めるべきか」という難しい判断が突きつけられています。

そうした背景もあり、現在では、被災した建物や風景を“あえて残す”という復興方針。いわゆる【震災遺構】として保存・公開する案が挙がっていると言います。これが果たして本当の意味で復興したと言えるのかは分かりません。もちろん、復興のあり方は、見る立場によって大きく異なります。

能登で支援活動が続ける、あるNPO法人の代表は次のように語っています。

「多くの方が募金やイベントを通じて能登を応援してくださっていることには、本当に感謝しています。ただ、現場にいる私たちからすると、その支援が直接届いている実感は、正直あまりないんです。」

この代表によれば、復旧作業にあたる末端の人員は、報酬が非常に低く抑えられている場合もあり、「火事場泥棒のような行為に走る人が出るのは、貧困ゆえの問題でもある」とも指摘されていました。

さらに、「震災に便乗した団体が実在し、被災していないにもかかわらず支援金を集めている例もある。結果として、人々の善意が正しく使われないケースがあることに、現地の人たちは深く傷ついている」とのことです。

クラブ奉仕関連の各委員長に多大なるご協力賜りながら一年間取り組んでまいりました。その各委員会の取り組み報告をいたします。

1. 親睦活動委員会ですが、今年度は45周年記念移動家族例会として開催し、夏にはビルボードライブ大阪、冬のクリスマスは新しくなった大阪ステーションホテルで、そして今年の春は昨年開業されたばかりのダブルツリーbyヒルトンホテルにて行い、多くのご家族も参加されおおいに盛り上がりしました。

また、1月新春例会の設営や45周年記念講演会や記念例会での受付など一年を通して活躍頂きクラブ奉仕担当理事としても大変感謝申し上げたいと思います。

2. 佐藤委員長をはじめとした出席委員会ですが、今年度も現在まで100%出席も継続していただき感謝申し上げます。出席率については例年より高かったのではないかと思います。

3. 合田委員長をはじめとしたクラブ会報委員会ですが、45周年のピンバッチのデザインを作っていただきました。会報誌はA4サイズ2枚以内と制限のある中、写真やレイアウトの工夫によりまして充実した内容で作成いただきました。

4. 橋本幸治委員長をはじめとした会員増強委員会ですが、2回の会員増強例会を開催していただきました。14名の入会対象者が参加されこのうち2名の入会申込書の提出に至りました。

5. 佐々木委員長をはじめとしたプログラム委員会ですが、メディアの力を生かし外部ゲストを多く招いて実施いただきました。プログラム委員会および卓話にご協力いただきました。

6. 江村委員長をはじめとした記録IT広報委員会ですが、当クラブのホームページ、Facebookに加えインスタにも取り組んで頂き、会報委員会との連携も含め撮影したデータ素材を活用いただきながら記録し広報いただきました。

また、今年度の活動をまとめた動画も作成いただき、多くの方に見ていただく事が出来ました。

7. 橋本徹也パスト会長に委員長を務めていただきましたクラブ研修・規定情報委員会ですが、ビジョン作成のためのアンケート行っており取りまとめられ、年次総会にてクラブビジョン確認を上程いただきました。

8. 堀委員長をはじめとした音楽委員会ですが、紙谷

こうした“見えにくい現実”を私たちがどのように受け止め、行動していくか。

いま、被災地にとって本当に必要な支援とは何か、そして私たちに何ができるのか。その「見極め」が、今後の復興を支える大きな鍵になると私は感じています。

少しでも本当の被災者への支援ができるよう私たちも検討が必要かと思えます。

各委員会報告

●社会奉仕委員会 瀬川次年度社会奉仕委員長

7月1日(火)、次年度、1回目のクリーンデーが江坂企業協議会の主催で開催されます。江坂公園に7時30分、青いジャンパーを着用してご参加ください。よろしく願いいたします。

ゴルフ同好会 堀会員

第1回榎原会長杯ゴルフコンペのご案内です。2025年9月10日(水)瀬田ゴルフコース(滋賀県大津市瀬田)にて8時30分集合で開催されます。尚、第2回は12月10日(水)、第3回は2026年3月25日(水)を予定しております。是非、ふるってご参加ください。

出席報告 出席委員会 佐藤委員長

- 会 員 数 40名 出席会員数 31名
- 来 客 0名 本日の出席率 91.18%
- 6月2日の出席率(メーキャップ含む) 100%

ニコニコ箱 橋本(徹)SAA

6月9日の45周年記念例会では紹介できなかった会員のニコニコ箱を報告します。22名の方からご協力をいただきました。清水(大)会員、伊藤会員、榎原会員、梶山会員、近藤会員、家村会員、瀧川(健)会員、青木会員、橋本(幸)会員、石崎会員、堀会員、村井会員、坂本会員、西村会員、井伊会員、木田会員、阿部会員、坂口会員、小川会員、清水(良)幹事、福原会員、尾家会員です。ありがとうございました。

本日は6名の方からご協力をいただきました。紙谷会長、瓜生会員、村上会員、高木会員、永岡会員、江村会員です。ありがとうございました。また、大阪・関西万博視察事業の残金として32,000円も計上させていただきました。

本日のニコニコ箱	70,000円
累計のニコニコ箱	2,190,600円
累計のニコニコB	27,000円

会長のロータリーソングの中で、普段あまり歌わない歌を採り入れてロータリーの理解を深めるという方針を反映させた内容の選曲で一年間取り組んでいただきました。

また45周年ということで45年前のヒット曲を選曲され何より明るい音楽の時間としていただき感謝申し上げます。

9. 45周年記念例会及び懇親会そして熊本中央RCとの合同事業である大阪・関西万博視察におきましてはクラブ奉仕委員会の皆さまと理事会メンバーの皆さまのご協力頂き、無事開催出来ましたこと心より感謝申し上げます。



近藤 亘 青少年奉仕担当理事

「継続と変化のバランスを取りながら、新たな時代に向かって」をテーマに、親睦と奉仕活動を通じ地域に根ざした奉仕活動を推進し、クラブのPRを心掛け活動いたしました。事業内容を時系列で報告いたします。

1. こいや祭りの協賛参加は、9月8日(日)江坂公園で会員20名の協力で実施。冷水のペットボトル給水を約1,300名余りの全演舞者に提供しました。
2. 9月13日(金)社会奉仕委員会と共同で炉辺談話を純インド料理「チャトパタ」にて会員25名で実施。野球やサッカー等の教室や当クラブカップ杯を企画してどうか等、その他意見も沢山いただきました。
3. RYLAセミナーは、9月14日(土)～16日(日・祝)の3日間で「つなぐ」をテーマに舞洲で実施され、11月18日(月)の例会で参加者の木寺様が代表で卓話発表をされました。
4. 10月21日(月)創立45周年記念講演会として、元阪神タイガース監督の矢野様に「可能性を信じ切る！矢野流チームマネジメント」と題し、地域の青少年や住民を対象に実施いたしました。約400名の来場者が有り集客の難しさと、スムーズな講演の進行に会員及び会場関係者の協力が無ければ実現出来無い事を痛感いたしました。
5. 木瀬部屋力士と小学校児童の交流会は2025年2月26日(水)吹田市立江坂・大池小学校で「木瀬部屋力士とふれあい昼食会」と題し、木瀬部屋力士13名とクラブ会員14名がペアになり14クラスに訪問し学校給食と一緒に食べて、身近に力士と会話し食後の短い時間に腕相撲や力比べをして、本物の力士と身近に触れ合う楽しい時間が提供出来ました。
6. 幼稚園・保育園児と交流会は、3月4日(火)ちびっこランド江坂園で「木瀬部屋力士と遊ぼう、ちびっこランド江坂園」と題し、力士5名とクラブ会員8名の参加で園児約65名に出前授業を実施しました。

7. 米山記念奨学会は、大阪大学生で韓国の宋 俊秀氏(ソン・ジュンス)を受入れました。

8. 青少年交換委員会は、45周年記念事業の一環でYPEを実施。当クラブからは橋本幸治会員の御子息で橋本将大氏と瀧川紀征会員のお孫さんの川越菜美氏が研修生として参加し、8月9日～17日まで渡米、代わりに9月22日～28日間にシアトルから4名の研修生が来日しました。当クラブは9月24日(火)の1日間の研修を担当し、吹田市庁舎を訪れ後藤市長を表敬訪問、アサヒビール吹田工場とダスキン大阪中央工場見学して、エキスポシティでショッピング、夕食は橋本幸治会員のゴルフ練習場跡地でBBQパーティーを実施しました。

今年度は45周年と言う節目でもあり、私にとって経験の無い新しい青少年奉仕事業が目白押しで、戸惑いも多く、実施内容の方向性を決め固めるのと費用の圧縮に苦慮しましたが、新しい経験をさせていただいた紙谷会長に改めて感謝したいと思います。



橋本 徹也 S.A.A.

この一年間、例会の席順を4回更新し、家族会や記念例会においては親睦活動委員会と連携しながら、最適な席配置を検討・決定してまいりました。

例会の際は、各島に親睦委員会の方々、副SAAのメンバーに1人ずつ入っていただき、進行や片づけがスムーズに運ぶようご協力をいただきました。

また、入会式や「カレーの日」においては、会員の皆様がスムーズに動けるよう誘導を行い、全体の流れを整える役割を担ってきました。

ニコニコ募金については、単に金額を集めることが目的ではなく、その活動が有意義な事業に活かされることが大切と思い。当初の目標額は150万円でしたが、特別会計として200万円の予算事業費が計上されたことを受け、目標を200万円に設定いたしました。

そして本日、ついに目標達成です！現在の集計で、2,190,600円！

皆様の温かいご協力に、心より感謝申し上げます。残るは最終日、引き続きよろしくお願いいたします。Vamos！



6月9日熊本中央RCの皆様と二次会



6月10日熊本中央RCの皆様と大阪・関西万博視察



6月10日大阪・関西万博での一コマ



会長幹事、このコンビも後わずか(T_T)



今日は和食、おいしく頂戴しました。



瓜生理事、近藤理事、橋本(徹)SAAから年間総括



祝210万円超え！協力ありがとうございました！

私の座右の銘

37

小川パスト会長

「『出来ない』と言わない、
出来る方法を考えよう」

出来る。出来る。必ず出来る。やる気があれば、必ず出来る。出来ないと考えず、出来るを信じ、永遠に進歩したい。出来る。出来る。必ず出来る。